

福祉 ぐんま

NO.256
2016 春号

 社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会

태권도



■主な内容

- * 特集「群馬県災害福祉支援ネットワーク構築へ向けて」…2～3
- * 平成27年度 市町村社協トップセミナー開催…3
- * 生活支援コーディネーター研修…4
- * 寄付紹介…4
- * 社会福祉法人福利センターのご案内…5
- * ボランティア情報…6
- * 生活困窮者自立支援事業の取り組みについて…7
- * 経営相談Q&A…7
- * 福祉の仕事探しをお手伝いします!…8
- * 素敵な笑顔…8

特定非営利法人 ^{やまぐみ}山脈キッチンハウスみやま勤務
飯野 雄大さん
(関連記事は8ページに掲載)

「福祉ぐんま」の作成経費として共同募金配分金を使用しています。

ネットワーク構築へ向けて

と地域住民を守る仕組み

災害支援というと、自衛隊の災害派遣、医療チームDMAT、災害ボランティアセンターを想像する方が多いと思われる。

東日本大震災の際、多くの施設利用者を内陸の福祉施設で受け入れ、被災した福祉施設を支えるため内陸や他県の福祉施設から職員が数多く派遣されました。

一般避難所においては、乳幼児・認知症・障害など、福祉サービスを必要とする人達が避難所の生活になじみず、苦勞を強いられたと聞いております。

その際、福祉専門職として支援をしたいと災害ボランティアセンターへ行ったが専門性を発揮できなかった例もありました。

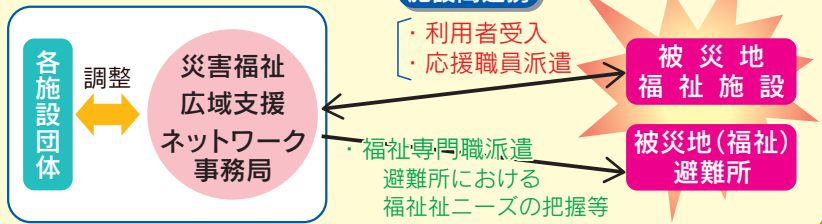
このような経験もあり、平成24年度より厚生労働省を中心に大規模災害時に、広域的に福祉人材の派遣を行い、支援するためのネットワークを作ろうという動きが起り、各県でボランティアとは異なる福祉専門職（一定以上の経

災害福祉広域支援ネットワークとは

- ・厚生労働省から各都道府県単位で福祉関係者を中心とした協議会を整備して欲しいとの依頼(H24.12)
- ・各都道府県単位での協議会が組成された後、全国ネットの構築をすることを想定(現在、約20あまりの都道府県が検討中)
- ・協議会事務局が、災害発生時の人材派遣や施設利用者の相互受入などをコーディネートする。

災害福祉広域支援ネットワークの機能

- (1) 利用者の受入体制整備
- (2) 職員派遣体制の整備
- (3) 福祉専門職派遣チームの整備
 - ・実施主体：都道府県
 - ・根拠：なし(厚労省からの要請)



災害福祉支援ネットワーク検討会の様子



災害福祉支援ネットワーク研修会の様子

群馬県社会福祉協議会では、東日本大震災をはじめ、昨年2月の大雪、昨年の突風災害等での支援活動、また、隣の栃木県や茨城県に甚大な被害をもたらした平成27年9月東北・関東豪雨災害での活動状況等も踏まえ、今後、起

こり得る災害に迅速かつ適切に対応できるよう、県行政、福祉施設、その他の福祉関係団体、また医療とも連携し、地域でのよりよい体制づくりを推進していきたいと考えております。

平成26年度より県との協働により、県内の18福祉関係団体、2つの広域団体にご参画をいただきながら、その土台づくりを進めております。平成26年10月には災害福祉支援ネットワーク構築のための検

群馬県災害福祉支援

災害時に福祉サービス利用者

討会を立ち上げ、以降、各団体へのアンケート調査と関係者による会議の推進、研修会の実施等とおして協議を進めて参りました。

平成27年度は、災害福祉支援

は、平成28年度中に仕組みを構築していくとの目標の下、関係者からのご協力を賜りながら、群馬県災害福祉支援ネットワークの樹立を目指していきたくと考えております。

ネットワークの二つの柱である「施設間連携」と「福祉専門職派遣チームの組成」について具体的な動き出しをはじめました。そして、柱の一つである同一種別施設間における「施設間連携」の仕組みづくりについては、関係者との協議を重ね、平成28年3月29日に11施設関係団体と県、県社協の13者による相互支援協定を締結しました。

また、もう一つの柱である「福祉専門職派遣チームの組成」について



社会福祉施設の災害時における相互応援に関する協定締結式より

市町村社協トップセミナー

「社会福祉法人制度改革とこれからの社協経営」

平成27年4月の生活困窮者自立支援法の施行や介護保険制度における新しい総合事業への移行、生活支援体制整備の取り組みなど、地域福祉推進に大きな影響をもたらす制度改革が進められています。そうした中、社会福祉法人制度についても見直しが行われ、公益性・非営利性の徹底や情報公開、地域社会への貢献など、社会ニーズに合致した法人制度に変革することが目指されています。

本年度のトップセミナーは、ルーテル学院大学学事顧問・教授の市川一宏氏を講師に招き、「社会福祉法人制度改革とこれからの社協経営」というテーマで、地域福祉推進の中核的な存在たるべき社協の今後のあり方についてご講演いただきました。社会福祉法人制度改革により、今後、社会福祉法人・社会福祉施設と地域との関わりが強まる中、社協にとって法人・施設とどのように連携していくのかが課題であるとともに、関係者に対し改めて社協の使命や存在意義を伝えていく必要があります。参加いただいた社協の役職員のアンケートでは「これからの社協活動の参考になった」という感想の他、「地域の人たちとしっかりしたネットワークを作り上げられるよう頑張りたい」など今後の活動に対する意欲が挙がっていました。



社協の今後のあり方について語る市川先生

生活支援コーディネーター養成研修 を開催しました

いわゆる「団塊の世代」が75歳以上となる2025年を目途に、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築を実現する必要があります。地域で高齢者の在宅生活を支えるためには、互助を基本とした生活支援サービスの充実を図ることが必要とされ、生活支援コーディネーターは協議体とともに地域における生活支援サービスの提供体制の整備に向けた取り組みを行います。

平成28年3月17日(木)・18日(金)に、県社会福祉総合センターにて「群馬県生活支援コーディネーター養成研修」を開催しました。第1日目にはコーディネーターに加え、協議体構成員や市町村担当職員も参加対象とし、コーディネーターや協議体の目的や機能、役割をテーマにした講義、先進地の取り組みの実践報告等を行いました。第2日目は、コーディネーター養成のための演習を行い、2日間受講したコーディネーターには修了証が交付されました。今回の研修を活かし、地域包括ケアシステム構築のため、それぞれの地域で活躍されることを期待しています。



それぞれの地域での取り組みを語る実践報告者（第1日目）



講師の認定NPO法人じゃんけんぽん 井上理事長（第2日目）

ありがとうございます

群馬県社会福祉協議会にご寄附をいただいた皆様です。（平成27年4月1日～平成28年3月29日まで）心より感謝いたしますとともに、趣旨に添うように活用させていただきます。

- 〔前橋市〕 上毛共済生活協同組合、公益財団法人上毛新聞厚生福祉事業団「愛の募金」、明治安田生命保険相互会社 群馬支社
- 〔高崎市〕 公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会群馬県協会
群馬雪印メグミルク協会青年部、高崎市金井淵市住町内会

職員の福利厚生はおまかせ!

新規会員募集中!

会員数

24.7万人

(平成27年7月現在)

豊富な
サービス
メニュー

ソウェルクラブ “クラブオフ”

全国75,000か所以上の
各種施設が優待料金。

- ホテル・リゾート
- ライフサポート
- レジャー
- ビューティー&スポーツ
- 映画

生活サポート

- 特別資金ローン
- ソウェル保険(団体生命・医療保障・積立)
- ソウェル保険(傷害・入院・がん)
- ショッピング 他

地域(都道府県)サービス

- 会員交流事業
(日帰り・宿泊旅行、観劇・コンサート、
テーマパークツアー、
スポーツ大会、テーブルマナー 他)
- 地域開発メニュー
(宿泊、リゾート、レジャー施設割引 他)

トラベル&スポーツ

- 全国提携宿泊施設
- テーマパーク
- 国内・海外パッケージツアー
- レンタカー
- スポーツクラブ
- スクール 他

各種情報提供

- ホームページ
- ハンドブック
- 情報誌
- オリジナル手帳の配布
- ソウェルクラブニュースの発行 他

充実した基幹サービス

- 生活習慣病予防健診 1人最大 **4,120円**助成
- 健康生活用品給付 毎年 **1品**贈呈
- ところとからだの電話健康相談 相談料・通話料 **無料**
- 各種お祝品贈呈
 - ・結婚お祝い **1万円**の商品券
 - ・出産お祝い **1万円**の商品券
 - ・入学お祝い **5,000円**の商品券
 - ・永年勤続 5、10、15、20、25、30年勤続
5,000円～5万円相当の記念品
- 万一の際
 - ・会員死亡 **60万円**(就業中の事故… **180万円**)
 - ・配偶者死亡 **10万円**
 - ・高度障害 **60万円**、後遺障害 **最高120万円**
 - ・入院 1日 **1,000円**、入院中に手術 **手術内容に基づき給付**
 - ・災害見舞金 法人 **20万円**、会員個人 **1万円**
- 資格取得 **5,000円相当**の記念品
- 各種講習会 受講料・教材費 **無料**
- 海外研修 費用の **半額程度**助成
- クラブ・サークル活動 1人あたり **1,000円**助成
- 指定保養所 **優待料金+会員2,500円**引き
- 会員制リゾート **法人会員料金**



ソウェルクラブ
Sowel
CLUB

ソウェルクラブの資料請求、加入のお申し込みは
社会福祉法人 福利厚生センター

http://www.sowel.or.jp
TEL ☎ 0120-292-711

詳しくは で または、お電話でお問い合わせください。
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF小川町ビル10階

Hello! ボランティアセンター

社会福祉法人 片品村社会福祉協議会

ボランティア情報

まい年が 防災訓練 雪の国

◎越後雪かき道場「雪かきカルタ」より

関東で唯一の特別豪雪地帯として指定されている片品村では、平成20年に地域福祉活動計画を策定するための調査を行ったところ、高齢者の除雪についての課題が多く寄せられました。そこで本会では同年から、除雪ボランティア「スノーバスターズ」の組織化に取り組み、地域住民による助け合いの除雪支援に取り組んできました。

しかし近年の過疎化・高齢化により、雪かきの担い手が減少しており、今の団塊世代が“除雪する側”から“除雪してもら側”になる今後10年後～20年後には、益々深刻化が予測されます。そこで本会では、国土交通省「克雪体制支援調査業務」を受け、スノーバスターズの育成強化と合わせ「上州雪かき道場」を開催することにしました。



上州雪かき道場の様子①



上州雪かき道場の様子②

際に高齢者宅の除雪作業を行い、地域の方との交流も図っています。

参加者の皆さんには除雪作業ばかりでなく、「雪」について親しみながら、冬の片品村の生活状況を見てもらい、雪の降らない地域などとの、継続的な交流の場をつくる取り組みを進めています。

ゆきかきは 2人以上で ワイワイと

本家の「越後雪かき道場」では、平成18年豪雪で152名の犠牲者が出た事をきっかけに除雪安全の啓発を目的に始まり、今年で10周年の歴史があります。その節目の年に、関東初の雪かき道場として「のれん分け」が、今年2月3日に実現しました。

雪かき道場では、効率的な除雪の手法ばかりでなく、周囲の安全確認や作業の注意点などについて学習します。また実技講習には、地元住民を師範として、雪かきのコツなどを伝授してもらい、実

ボランティア 心かよわせ また来年!

社会福祉法人 片品村社会福祉協議会
 〒378-0415 利根郡片品村大字鎌田3946
 TEL 0278-58-4812 FAX 0278-58-3718
 公式HP <http://katashina.jp/>
<https://www.facebook.com/katashina>

「平成27年度ぐんまボランティアフォーラム・群馬県ボランティア連絡協議会 20周年記念事業～ありがとう 笑顔でつなぐ ボランティアの輪～」を開催しました



記念講演の様子



分科会の様子

誰もが住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らしていくために、地域を支えるボランティア活動にはどのような活動が期待され、今後どのような役割が求められているのでしょうか。県ボランティア連絡協議会の設立20周年の節目となる今、これまでのボランティア活動をふり振り返りつつ、地域福祉の現状を踏まえながらボランティア活動のこれらについて考えることを目的に、280名を超える参加者のもと20周年記念事業として本フォーラムを開催しました。

午前中は全国社会福祉協議会の渋谷篤男事務局長より「地域福祉のいまとこれからのボランティア活動」というテーマで記念講演をいただき、午後は3つの分科会に分かれて地域における様々な活動について事例発表やワークショップを通して意見交換・情報交換を行いました。

生活困窮者自立支援事業の取り組みについて

藤岡市社会福祉協議会

生活困窮者自立支援法の成立に伴い、藤岡市社会福祉協議会では藤岡市からの委託事業として、平成27年4月1日より自立相談支援事業の受託運営を行っております。

本事業では、対象者を単に経済的な困窮状態にある方だけに区切らず、その他のさまざま問題を抱えた方を対象と考え、経済状況をよりよく安定させる「経済的自立」だけでなく、健康や日常生活をよりよく保持する「日常生活自立」、社会的なつながりを回復・維持する「社会生活自立」を目指す支援を行っております。

自立相談支援事業の相談窓口を、生活福祉資金貸付制度相談窓口と併せて藤岡市福祉事務所内に設置し、あらゆる生活課題を受け止め包括的な相談者への支援が行えるように、相談支援員2名にて日々の相談を受けております。

また、藤岡市社会福祉協議会本所内では、自立相談支援事業の窓口と社会福祉協議会との連携、また新たな地域福祉へのアプローチのため、主任相談支援員1名を置いています。

今後も、地域住民から寄せられる多様な生活課題に対して、社会福祉協議会ならではの寄り添い、伴走ができる窓口として活動してまいります。



- 相談受付時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15 ※祝日、年末年始は除く
- 問い合わせ先 藤岡市役所福祉会館1階 TEL 0274-25-8456

経 営 相 談

Q 採用後3年未満の職員の採用時身元保証人から、身元保証人を降りたいとの申し出がありました。

このような場合、代替りの身元保証人を立ててもらう必要がありますか。

A 身元保証書の有効期間は最長5年間ですが、法人が特段の定めをしていない場合は、3年間で有効となります。

相談のありました職員は、採用後3年未満とのことですので、就業規則の定めに従い、代替りの身元保証人を立ててもらう必要があります。

この場合、注意していただきたいことは、職員本人に身元保証人から降りることの申し出があったことを伝えること、身元保証人に降りる理由を聞かないことです。



春号表紙

素敵な笑顔

大学卒業後、全くの素人の状態で福祉の世界に飛び込み、この春で丸4年が経つ。地道に経験を重ね、職場でも重要な役割を担うまでになった今、思うことは？

※どんなお仕事ですか？

県内の企業や病院、一般家庭などへお弁当を作って配達することを通じて、就労を目指す利用者さんたちを支援しています。

これまではお弁当注文や伝票書き、箱詰めなどを行う事務班のサポートがメインでしたが、春からは新人も入るので、自分も利用者さんの支援計画作成を中心に担っていくことに。今よりも責任は大きいです。

ここでは利用者さんたちの支援計画に基づき、職員全員が同じ方向に向かって進みます。全員が一体となれる雰囲気を作ることが作り上げてきたように、自分もみんなを支えられる存在に成長していければと思います。

※福祉の現場で働いてみた印象は？

いい意味でギャップがありましたね。それまでは、障害者の人たちと関わる機会が少なかったこともあり、多少の抵抗感や戸惑いは感じていました。しかし、ここを初めて訪れたとき、利用者さんと職員の見分けがつかなかった。ここに通う利用者さんのほとんどは精神に障害を持った方なので、見た目は全く普通だったんですね。だから仕事も、自分で電話をかけて注文を受けるし、配達にも行く



し、そういう彼らの自立した仕事風景を見ていたら障害なんて見えないと感じていました。

※この仕事に就いてよかったと思うことは？

自分の中で、障害というものに対しての壁がなくなったこと。彼らはちよつと生きづらさを抱えているだけの普通の人です。それと接しているんだと思うと毎日新鮮だし、楽しいですね。

※後輩に対して望むことは？

利用者さんとの信頼関係をしっかりと築いてほしいというのが一番利用者さんの支援計画を立てられるようになるためには、それぞれを良く理解する必要があります。近づきすぎてもダメだし、距離のとり方を掴めるまで、じっくり向き合うことに時間を使ってみてほしい。またキャリアの長い上司や先輩方いろいろな質問しながら知識を引き継いでもらえればと思います。

※福祉を目指す方に一言

大変なことも多いですが、普通の企業じゃ体験できないことを経験できて、それが自分の力になる。私の場合は、元々すごく人見知りでしたが、なくなってきました。福祉職は、自分が変わる職場なんじゃないかな。

趣味のテコンドーを「生活の一部」と話す飯野さん。大好きな格闘ゲームのキャラクターに憧れて町の道場に通い始め、現在の段位は2段。地道に基礎を重ね、時間をかけて習得していくところが面白いと話していました。

福祉の仕事さがしをお手伝いします！

群馬県福祉マンパワーセンターおよび高崎市・太田市福祉人材バンクでは、福祉人材無料職業紹介事業を実施しています。ぜひお気軽にご利用ください。

福祉の仕事を希望する方は…

窓口にご来所のうえ、求職者登録をしてください。求人情報等を月1回ご自宅へ郵送する他、希望の求人があった場合、紹介状を発行しています。

福祉施設等の従事者を募集するには…

インターネットでの求人登録が便利です。「福祉のお仕事」ホームページから事業所登録を！

こんな事業も実施しています

求人事業所と求職者との就職面接会や求職者を対象とした福祉の仕事就職ガイダンスを実施しています。

窓口は県内に3ヶ所

- 群馬県福祉マンパワーセンター
TEL 027-255-6600 FAX 027-255-6040
〒371-8525 前橋市新前橋町13-12
(県社会福祉総合センター6階)
- 高崎市福祉人材バンク
TEL 027-324-2761 FAX 027-320-8378
〒370-0045 高崎市東町80-1(高崎市労使会館1階)
- 太田市福祉人材バンク
TEL・FAX 0276-48-9599
〒373-0817 太田市飯塚町1549(太田市福祉会館1階)

パソコン版

<http://www.nw.fukushi-work.jp/>

福祉のお仕事

検索

モバイル(携帯電話)版

<http://www1.fukushi-work.jp/cool/m/>

ケイタイはこちら→

福祉のお仕事 mobile



★ホームページ「福祉のお仕事」でも求人検索ができます。

福祉まめ知識

Q

災害福祉って？

A

大きな災害により避難所での生活を

余儀なくされた場合、生活者の中には認知症の方、様々な障がいをお持ちの方等、福祉的な配慮が必要の方もいます。

こうした人たちを支えるため、災害時にも機能する福祉システムの構築が求められており、災害時の医療チーム等の取り組みを『災害医療』と呼ぶように、福祉チームの取り組み等を『災害福祉』と呼びます。

編集/発行

社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会

〒371-8525 (専用郵便番号)

群馬県前橋市新前橋町13-12

群馬県社会福祉総合センター内

TEL 027-255-6033 (代表)

FAX 027-255-6173

URL <http://www.g-shakyo.or.jp/>

発行日 平成28年3月31日